

院内でのマスク 常時着用の終了についてのお知らせ

厚生労働省より令和5年3月13日からマスク着用は個人の判断に委ねられていましたが、当院ではそれ以降も院内に立ち入るすべての方にマスクの常時着用をお願いしてまいりました。

現在では新型コロナウイルス感染症の感染状況が落ち着いていると判断したことから、2026年3月2日より院内でのマスク常時着用を終了することといたしました。

なお、以下の場合は、マスク着用をお願い致します。

- のどの痛み、咳、くしゃみ、鼻水、発熱の症状がある場合
- 感染の流行期など病院から着用の指示があった場合

このような症状があり、マスクを着用されていない場合は、職員よりお声かけをさせていただくことがあります。

※院内にはマスク着用が必要なエリアがあります。スタッフの案内に従ってください。
※当院の職員も、マスク着用は各自の判断で行う方針としています。

マスクの着用は“義務”から“選択”へ—— ご理解・ご協力をお願いいたします。

